

研究員の募集について
名古屋大学農学国際教育研究センター

農学国際教育研究センターでは、下記のとおり研究員を募集いたします。

1. 募集人員

1 名

2. 勤務場所

【雇入れ直後】名古屋大学農学国際教育研究センター（名古屋市千種区不老町）

【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所

3. 募集対象プログラム

●ゲイツ財団の支援によるハインリッヒハイネ大学デュッセルドルフとの共同研究

●研究課題名：Transformative Strategy for Controlling Rice Disease in Developing Countries, Phase III

●プロジェクトの概要：

本プロジェクトは、マーカー選抜やゲノム編集等を活用して開発したアフリカ向けの有望イネ系統を用いて、アフリカの小規模農家の収入向上および食糧増産に貢献することを目的としています。現在、プロジェクトで開発し、ケニアに導入した有望イネ系統を用いて現地栽培試験を実施し、導入した遺伝子の効果の検証、導入した遺伝子がイネの生産性に及ぼす影響の解明、開発した系統の環境応答の評価などに取り組んでいます。今後、品種候補系統を選抜し、ケニアにおける新品種として登録し、農家へ普及することを目指しています。

4. 職務内容

【雇入れ直後】

本研究員は、上記研究課題に関連し、教員の指導の下、ケニアの共同研究者と協力して研究業務を担当します。状況に応じて、年間3～8ヶ月程度、ケニア農畜産業研究機構ムエア支所(Kenya Agricultural and Livestock Research Organization: KALRO Mwea Center)等へ出張し、現地栽培試験等を主導します。白葉枯れ病、いもち病、冷害、干ばつを含む様々な生物的・非生物的ストレスがイネの生育および収量に及ぼす影響を詳細に調査・分析し、得られた結果の取りまとめに協力することが求められます。また、プロジェクトの管理・運営にも協力することが求められます。プロジェクトの研究課題以外にも本研究員が主体的に取り組む研究課題を、教員との話し合いにより、設定することも可能です。担当研究課題以外の活動についても適宜協力することが求められます。

【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務

5. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を取得した者または採用までに取得することが確実な者
- (2) 海外（ケニア）でのイネの圃場試験のため、年間3～8ヶ月程度の長期出張が可能な者（出張の時期および期間は、教員と相談の上、柔軟に決定します）
- (3) 海外の共同研究者と英語でコミュニケーションを取ることができる者

6. 勤務条件

- 1) 任用期間

着任後（着任は、採用決定後、できるだけ早い時期を希望）～令和9年7月31日まで（単年度契約。ただし、予算状況および両者の合意により任用期間を延長することがある。）

2) 勤務時間

週 30 時間（月～金勤務）

3) 休日

土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

4) 給与等

時間給 2,116 円～（経験、能力、実績等に応じて、名古屋大学の規定に基づき決定します）。ただし、ケニア滞在期間中（年間3～8ヶ月程度）の生活費等は、名古屋大学の規定により支給される出張旅費によって賄う。

諸手当：通勤手当（支給要件有り、上限 150,000 円／月）

加入保険等： 共済組合（短期）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

5) ケニア長期出張

- ケニアへのお出張旅費等は名古屋大学の規定に準ずる。
- ケニアでは、主にムエア（首都ナイロビから約 120km）に滞在する。

7. 選考方法

書類選考の上、面接を実施し（面接日時は書類選考後お知らせします）、採否を決定します。

8. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績目録
- (3) 著書、論文等の別刷
- (4) 抱負
- (5) その他参考となる事項があればお書き下さい
- (6) 連絡先
- (7) 類型該当性の自己申告書（様式は下記からダウンロードしてください。）

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/7zDAD4YB7srZzex>

※様式1「類似該当性の自己申告書」の提出について

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

なお、自薦、他薦は問いません。他薦の場合は、推薦書を合わせご送付ください。

9. 応募期限

令和7年12月12日（金曜日）（必着）

10. 応募書類の送り先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学農学国際教育センター宛

(応募書類は封筒外側に「研究員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留・配達記録でお送りください。)

11. 問い合わせ先

お問い合わせは、郵便、FAX または E メールにて下記までお願いいたします。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学農学国際教育研究センター 担当：榎原大悟

TEL : 052-789-4226/5 FAX : 052-789-4222

E-Mail : makihara★agr.nagoya-u.ac.jp または icrea★agr.nagoya-u.ac.jp

(“★”を“@”に変更してください)

12. その他

1. 面接のための交通費は、自己負担とします。
2. 提出いただいた書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。

13. 募集者

国立大学法人東海国立大学機構